

2025年度
大学院（通信制）
学生募集要項

<修士課程>

連合国際協力研究科
保健科学研究科

<博士(後期)課程>

心理学研究科



学校法人 順正学園
吉備国際大学

〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町2-5
入試広報室

TEL086-231-3600 FAX086-231-3601

目 次

I 連合国際協力研究科 国際協力専攻 修士課程	
1. アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位	1
2. 出願資格	1
3. 募集日程	1
4. 選考方法及び試験時間割	1
5. 連合国際協力研究科の概要	2
6. 開講科目（2024年度）	2
7. スクーリング日程（2024年度参考）	2
8. スクーリング時の宿泊について	2
9. 教育課程の編成	3
10. 通信教育の教育方法	3
11. 国際協力経験者の入学金免除について	4
12. カリキュラム表・担当教員一覧（2024年度）	4
13. 教員プロフィール（2024年度）	6
II 保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻 修士課程	
1. アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位	7
2. 出願資格	7
3. 募集日程	7
4. 選考方法及び試験時間割	8
5. 保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻の概要	8
6. 開講科目（2024年度）	9
7. スクーリング日程（2024年度参考）	9
8. スクーリング時の宿泊について	9
9. 教育課程の編成	9
10. 通信教育の教育方法	10
11. カリキュラム表・担当教員一覧（2024年度）	11
12. 教員プロフィール（2024年度）	14
III 心理学研究科 心理学専攻 博士（後期）課程	
1. アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位	15
2. 出願資格	15
3. 募集日程	15
4. 選考方法及び試験時間割	16
5. 出願に際して	16
6. 心理学研究科の概要	16
7. 開講科目（2024年度）	16
8. スクーリング日程（2024年度参考）	17
9. スクーリング時の宿泊について	17
10. 教育課程の編成	17
11. 通信教育の教育方法	17

12. カリキュラム表・担当教員一覧（2024年度）	18
13. 教員プロフィール（2024年度）	19

IV 共通事項

1. 出願書類等	20
2. 出願方法及び出願先	21
3. 合格発表及び入学手続	21
4. 個人情報の取り扱いについて	22
5. 学費（2025年度）	22
6. 新入生オリエンテーションについて	22
7. 長期履修制度について（修士課程）	23
8. 入学前の既修得単位の認定について	23
9. 入試会場	23
10. 志願票記入例	24

● 案内図

スクーリング会場交通案内図	25
---------------	----

学校法人 順正学園
建学の理念

学生一人ひとりのもつ能力を
最大限に引き出し引き伸ばし、
社会に有為な人材を養成する

創立者 加計 勉

大学院（通信制）連合国際協力研究科〔国際協力専攻〕修士課程

(1) アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

（アドミッションポリシー：求める人物像）

自らの専門性をもとに、グローバル社会が直面している多様な課題を解決するための国際協力分野の専門家を目指す。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限	学位
連合国際協力研究科	国際協力専攻	修士課程	7名	2年	修士(国際協力)

(2) 出願資格

2025年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- ⑦ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
- ⑧ 指定された専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
- ⑨ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

※上記⑦、⑨により出願を願う者は、各願書受付期間の1か月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

(3) 募集日程

区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日
(修士) I期入試	2024年11月1日(金)	2024年11月24日(日)	2024年12月4日(水)	一次：2024年12月19日(木) 二次：2025年2月3日(月)
	2024年11月15日(金)			
(修士) II期入試	2025年1月14日(火)	2025年2月9日(日)	2025年2月19日(水)	一次：2025年3月3日(月) 二次：2025年3月19日(水)
	2025年2月3日(月)			
(修士) III期入試	2025年2月5日(水) 2025年2月19日(水)	2025年3月2日(日)	2025年3月12日(水)	2025年3月19日(水)

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し、出願資格に疑義のある者は、受験できないことがあるので早めに相談すること

注2：入学手続は締切日必着

- ・出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて、研究科ホームページ「WEB入学相談」からご相談をお願いいたします。
- ・個別の入学資格審査を希望する方は、審査書類をメール添付にて送信いたしますので、通信教育事務課にEメールにてご連絡ください。
(通信教育事務課) TEL：0866-22-9191 E-mail：tsushin@kiui.ac.jp
URL：https://grad.kiui.jp/kokusai/



(研究科HP)

(4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・事前課題（小論文）・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接（対面型面接かオンライン型面接を選択）に統合して選考する。

時間	試験内容	入試会場
13：40～	受験上の注意、受験者の確認	岡山 (p.23参照)
14：00～	面接〔事前課題（小論文）についての口頭試問及び専攻分野・研究分野について〕	

(5) 連合国際協力研究科の概要

本研究科は、人間の安全保証と人間開発を重視する観点から、国際社会における多様な課題に対して、自らの専門性をもとに柔軟に対応できる高度な専門的知識・能力を有する人材の養成を目的とした教育を行うものであります。

実社会で身につけた実務的な知識・経験を学術の理論として再構築し、総合的な判断力を養うことを希望する人々は増加傾向にあります。したがって、このような社会のニーズに対応し、社会人への再教育及び体系的教育を積極的に推し進めることは、国際協力分野における人材の蓄積に寄与するものと考えます。

国際協力分野において求められる人材は、必要とされる専門的知識の他、語学力に十分裏付けされたコミュニケーション能力、調整能力、事後評価能力に加えて、異文化社会において自ら活動し得る精神的な強靱さと豊かな人間性が不可欠です。本研究科では、国際協力の現場における課題に柔軟に思考できる能力と深い洞察力を滋養するための実践的な教育の充実を目指しています。

以上のように、本研究科においては、これまで本学が培った社会／自然科学分野における教育・研究、人材育成のノウハウを十分に活用し、国際社会における多様な課題に対して自らの専門分野を通して柔軟に対応できる学際的な能力と精神を持った人材を養成するため、2006年4月に開設しました。

2009年度からは九州保健福祉大学（現：九州医療科学大学）との連合大学院となり、より広範囲な研究分野を確立しております。

(6) 開講科目（2024年度）

[共通必修科目]

国際協力総論

[共通選択科目]

国際看護・母子保健学特論

国際保健学特論

循環型社会学特論

国際文化特論

国際関係特論

感染症特論

開発経済学特論

地域調査法特論

国際ボランティア特論

地球環境科学特論

開発教育学特論

学術英語特論

国際協力特論

環境管理学特論

人口学特論

[総合科目]

特別研究

(7) スクーリング日程（2024年度参考）

期 間	科目名
2024年8月30日(金)～2024年9月1日(日)	●国際協力総論
	●特別研究
2024年11月9日(土)～2024年11月10日(日)	地域調査法特論
2025年1月24日(金)～2025年1月26日(日)	●特別研究

・科目名称前の「●」は必須科目

・必修科目のスクーリングは、1年次6日間（夏期3日、冬期3日）、2年次5日間（夏期2日、冬期3日）、2年間で合計11日間開催される予定です。

なお、印刷授業の科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

※2025年度よりスクーリング開催地を東京から岡山に変更いたします。

(8) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

(9) 教育課程の編成

本研究科の設置科目は、共通必修科目、共通選択科目群、総合科目から構成されており、受講者は各自の専門分野を念頭に体系的な履修が求められます。課程修了までに履修すべき単位は30単位以上です。

共通必修科目（1年次履修）は、人間開発及びそれと関連するテーマを具体的事例に即して紹介することにより、各自の専門性と関連づけながら人間中心の開発を理解することを目的とした「国際協力総論」です。

共通選択科目群（1・2年次履修）は、国際協力に必要な開発理論・戦略等を修得するための「国際関係特論」、「国際ボランティア特論」、「国際協力特論」、国際協力において重要となる環境社会配慮（EIA）に関する専門知識を修得するための「地球環境科学特論」、「環境管理学特論」、「循環型社会特論」、各種専門知識を修得するための「国際看護・母子保健学特論」、「国際保健学特論」、「感染症特論」、「開発経済学特論」、「開発教育学特論」、「人口学特論」、「国際文化特論」、そして調査・研究に関する専門基礎科目としての「地域調査法特論」、「学術英語特論」の合計15科目から構成されています。

また、総合科目（1～2年次履修）の「特別研究」は、修士論文の作成に必要な知識や技術を修得するために設けられており、学生ひとりひとりの研究進捗状況に応じて指導教員及び副指導教員が適時適切な指導を行います。学生の専門性（例えば、環境リスクマネジメント、保健医療、社会／文化・経済・教育など）を深化させながら、国際協力の知識や技術、調査・研究や論文作成の方法を体系的に身につけることができます。

(10) 通信教育の教育方法

「印刷授業」（テキスト授業）

印刷授業は、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては、その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では、担当教員が選定した教科書（各自準備）・参考文献等を使用して自学自習を行います。また、レポート課題は一科目につき年3回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで、高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の可否、科目修了試験受験の可否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

「面接授業」（スクーリング授業）

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。

面接授業を実施することにより、一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

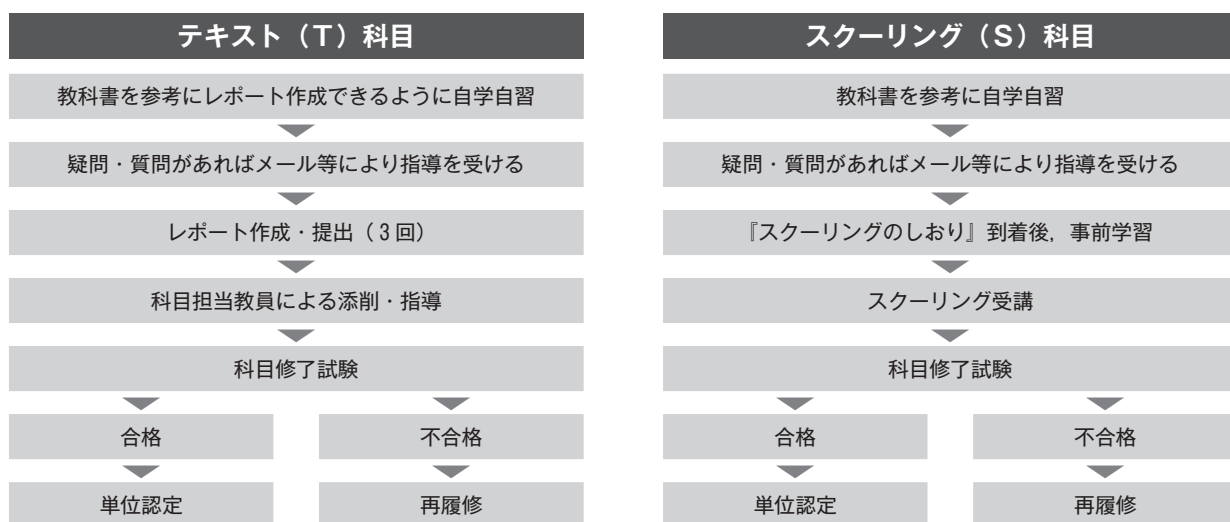
なお、スクーリング時における内容理解、科目修了試験の結果等により、総合的に学修評価を行います。

「印刷授業・面接授業」（テキスト・スクーリング授業）

印刷授業と面接授業の併用授業により学修を進めていく方法です。

印刷授業と面接授業を組み合わせることにより、より効果的な理解と実践力を身につけることができます。単位認定は、印刷授業における学修評価と面接授業における学修評価の双方を加味した上で、最終的に認定の可否を決定します。

なお、面接授業を欠席した場合、単位認定は行いません。



(11) 国際協力経験者の入学免除について

本学入学前に下記のいずれかに該当する者。（出願時に証明書等をご提出ください）

- ① 国際協力機構（JICA）の行う青年海外協力隊（JOCV）等派遣事業に参加し、2年以上の国際協力の経験を有する者（派遣証明書が必要）
- ② 特定非営利活動法人アムダ（AMDA）が国際協力の経験を有すると認めた者（推薦状が必要）
- ③ 自衛隊に所属し、海外派遣等により国際協力活動を行った経験が証明できる者（証明書が必要）

詳しくは、通信教育事務課（TEL：0866-22-9191）までお問い合わせください。

※出願時に証明書等の提出がない場合は免除できませんので、ご注意ください。

(12) カリキュラム表・担当教員一覧（2024年度）

（通信制）連合国際協力研究科 国際協力専攻 修士課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
共通必修	国際協力総論	T S	1	4	◎	教授	大 下 浩 司
						教授	末 吉 秀 二
						教授	武 徹
						教授	前 田 洋 助
						教授	松 葉 隆 司
共通選択	国際看護・母子保健学特論	T	1・2	4	○	客員教授	柳 生 文 宏
	国際関係特論	T	1・2	4	○	教授	武 徹
	国際ボランティア特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	乾 直 樹
	国際協力特論	T	1・2	4	○	教授	武 徹

	授業科目名	授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
共通選択	国際保健学特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	秋 葉 敏 夫
	感染症特論	T	1・2	4	○	教 授	松 葉 隆 司
	地球環境科学特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小 田 淳 子
	環境管理学特論	T	1・2	4	○	教 授	大 下 浩 司
	循環型社会学特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小 田 淳 子
	開発経済学特論	T	1・2	4	○	教 授	武 徹
	開発教育学特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	矢 野 奈 美
	人口学特論	T	1・2	4	○	教 授	末 吉 秀 二
	国際文化特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小 谷 真 吾
	地域調査法特論	T S	1・2	4	○	教 授 兼任准教授	末 吉 秀 二 山 本 敦 之
学術英語特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	城 山 光 子	
総合科目	特別研究 *論文指導教員	T S	1～2	6	◎	教 授 教 授 教 授 教 授	大 下 浩 司* 末 吉 秀 二* 武 徹* 前 田 洋 助* 松 葉 隆 司*

※科目の下線つき担当者は、その科目の主担当者を示す。

修了要件

共通必修科目 1 科目 4 単位，共通選択科目 5 科目 20 単位以上，総合科目 1 科目 6 単位，合計 30 単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた上で，当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

* T = 印刷授業科目 T S = 印刷授業と面接授業の複合科目
◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

(13) 教員プロフィール (2024年度)

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
研究科長/ 教授	末吉 秀二* (スエヨシ シュウジ)	人口学, 国際保健学, 人類生態学, フィールドワークを基にアラブ社会における出生力低下のメカニズムを明らかにする
教授	大下 浩司* (オオシタ コウジ)	環境分析科学・文化財分析科学, 環境および文化財分野における分析科学的研究
教授	武 徹* (タケ トオル)	ネパール政治, 民主化理論, 社会運動論, 国際関係論, 援助手法論
教授	前田 洋助* (マエダ ヨウスケ)	ウイルス感染によってもたらされる感染病態の解析, HIV/AIDSのウイルス学的研究と感染病態の解析, 薬剤耐性ウイルスの解析
教授	松葉 隆司* (マツバ タカシ)	微生物学, 人獣共通感染症, 微生物の病原性, 感染症診断

*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますので
ご確認ください。

URL : <https://grad.kiui.jp/kokusai/>



(研究科HP)

大学院（通信制）保健科学研究科〔理学療法学・作業療法学専攻〕 修士課程

(1) アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

(アドミッションポリシー：求める人物像)

- ・大学院における学修を展開できる基礎学力を備えた人
- ・理学療法士，作業療法士として実務経験を積んだ人
- ・保健科学の基礎から応用まで学び，理学療法学と作業療法学に関する教育研究に必要な問題解決能力を修得したい人
- ・理学療法学と作業療法学の対象となる人々の心身機能障害や生活機能障害の研究に関する知識・技術に係る能力を修得したい人
- ・理学療法学と作業療法学に関する研究課題を解決するために必要な研究遂行能力を修得したい人

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限	学位
保健科学研究科	理学療法学・作業療法学専攻	修士課程	15名	2年	修士（保健学）

(2) 出願資格

理学療法または作業療法の実務経験が3年以上ある者で，2025年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において，外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- ⑦ 大学に3年以上在学し，又は外国において学校教育における15年の課程を修了し，大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
- ⑧ 指定された専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
- ⑨ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達した者

※上記⑦，⑨により出願を願い出る者は，各願書受付期間の1か月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

(3) 募集日程

区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日
(修士) Ⅰ期入試	2024年11月1日(金) } 2024年11月15日(金)	2024年11月24日(日)	2024年12月4日(水)	一次：2024年12月19日(木) 二次：2025年2月3日(月)
(修士) Ⅱ期入試	2025年1月14日(火) } 2025年2月3日(月)	2025年2月9日(日)	2025年2月19日(水)	一次：2025年3月3日(月) 二次：2025年3月19日(水)
(修士) Ⅲ期入試	2025年2月5日(水) } 2025年2月19日(水)	2025年3月2日(日)	2025年3月12日(水)	2025年3月19日(水)

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し，出願資格に疑義のある者は，受験できないことがあるので早めに相談すること

注2：入学手続は締切日必着

・出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて、研究科ホームページ「WEB入学相談」からご相談をお願いいたします。
 ・個別の入学資格審査を希望する方は、審査書類をメール添付にて送信いたしますので、通信教育事務課にEメールにてご連絡ください。
 (通信教育事務課) TEL: 0866-22-9191 E-mail: tsushin@kiui.ac.jp
 URL: <https://grad.kiui.jp/kokusai/>



(研究科HP)

(4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接（対面型面接かオンライン型面接を選択）を統合して選考する。

時 間	試 験 内 容	入 試 会 場
13:40～	受験上の注意, 受験者の確認	岡 山 (p.23参照)
14:00～	面接 (専攻分野・研究分野について)	

(5) 保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻の概要

吉備国際大学大学院保健科学研究科保健科学専攻では、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士という保健科学領域における専門職が研究活動を行うために必要な能力や、高度で専門的な業務に従事できる能力を養うことを目的に、2000年に修士課程を設置し、さらに2003年度に博士（後期）課程を設置しております。吉備国際大学大学院では、既存の保健科学研究科を基盤に、2008年に理学療法士に対し大学院教育の機会を保障することを目的として、大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学専攻修士課程を、2010年に作業療法士に対し（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻修士課程を設置し、2024年にこれまでの（通信制）保健科学研究科の理学療法と作業療法の学問領域を統合、大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学・作業療法学専攻修士課程を設置いたしました。

必修科目（3科目6単位、1年次履修）は、研究方法論の修得をねらいとしています。保健科学及び理学療法学・作業療法学研究に必要な知識基盤を構築します。

選択科目（1科目4単位以上選択、1・2年次履修）は、保健科学の知識習得をねらいとしています。内科学・老年学・小児神経発達学といった臨床医学について教授する「臨床保健科学特論」、リハビリテーション・QOL・介護予防といった地域保健について教授する「地域保健科学特論」、ならびに大学院生が医療従事者の養成教育に携わる際に役立つ教育の理論、方法、技術の基礎を学ぶ「教育方法技術特論」、計3科目から編成しています。

専門選択科目（2科目10単位以上選択、1～2年次履修）は、臨床疑問を研究テーマに具体化させるとともに、研究デザインや研究手続により解決を図る研究思考を深め、修士論文へと発展させることができるように学修が進められます。これには前記2つの研究領域に対応し、「心身機能障害援助特論」、「生活機能障害援助特論」、ならびに研究領域における技術的側面を面接授業（スクーリング授業）により教授する「心身機能障害援助特論演習」、「生活機能障害援助特論演習」の計4科目から編成しています。

総合科目（10単位、1～2年次履修）の「特別研究」は修士論文の作成を前提とし、各自の研究進捗状況に応じて指導教員や副指導教員が適切な指導を行い、修士論文の作成を進めていきます。

このようなカリキュラム構成のもと、修了要件として2年以上在籍し、必修科目3科目6単位と専門選択科目2科目10単位、総合科目1科目10単位を必修、選択科目のうち1科目4単位以上の、合計30単位以上を修得します。その上で研究テーマに沿った修士論文を完成させて提出し、修士論文審査に合格、かつ所定の30単位以上を修得した方は、「修士（保健学）」の学位が授与されます。

(6) 開講科目 (2024年度)

開講科目

[必修科目]

保健科学研究法

保健科学研究法特論

保健科学研究法演習

[選択科目]

臨床保健科学特論

地域保健科学特論

教育方法技術特論

[専門選択科目]

心身機能障害援助特論

心身機能障害援助特論演習

生活機能障害援助特論

生活機能障害援助特論演習

[総合科目]

特別研究

(7) スクーリング日程 (2024年度参考)

期間	日付	科目名	会場
夏期	2024年8月16日(金)	保健科学研究法演習 特別研究	吉備国際大学 (高梁キャンパス)
	2024年8月18日(日)		
秋期	2024年11月1日(金)	保健科学研究法演習 心身機能障害援助特論演習 生活機能障害援助特論演習 特別研究	
	2024年11月3日(日)		
冬期	2025年1月24日(金)	心身機能障害援助特論演習 生活機能障害援助特論演習 特別研究	
	2025年1月26日(日)		

スクーリングは、毎年9日間（夏期3日，秋期3日，冬期3日），2年間で合計18日間開催される予定です。

なお、印刷授業科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

(8) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

(9) 教育課程の編成

理学療法士・作業療法士が活躍する場は、医療保健福祉分野の各領域に渡る非常に広範なものとなり、かつ高度化・専門分化が進んできています。21世紀の保健科学領域において要求されている諸問題の解決を促進させるために、臨床現場で抱える問題や疑問を研究に結びつける思考や技術を養う必要があると考えています。

通信制大学院は、入学生の多くが医療保健福祉分野で臨床に従事する理学療法士・作業療法士であり、研究デザインや研究手続に関する確かな知識と技術を教授することにより、臨床に根ざした優れた研究成果を生み出していくことが期待されています。こうした観点により、大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学・作業療法学専攻では、問題解決能力の基礎となる保健科学の素養を持ち、対象となる人々の心身機能障害や生活機能障害に関する研究課題を解決するための知識・技術を体系的に修得した上で、理学療法学・作業療法学に関する高度な教育研究が可能な人材を養成します。また、教育課程の編成として、保健科学に関する高度な専門的知識と技術を学修するとともに、理学療法学、作業療法学に関連する分野の基礎から応用まで学修できるように配置しています。

(10) 通信教育の教育方法

「印刷授業」(テキスト授業)

印刷授業は、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては、その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では、担当教員が選定した教科書・参考文献等を使用して自学自習を行います。また、レポート課題は一科目につき年3回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで、高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の可否、科目修了試験受験の可否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

「面接授業」(スクーリング授業)

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。

面接授業を実施することにより、一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

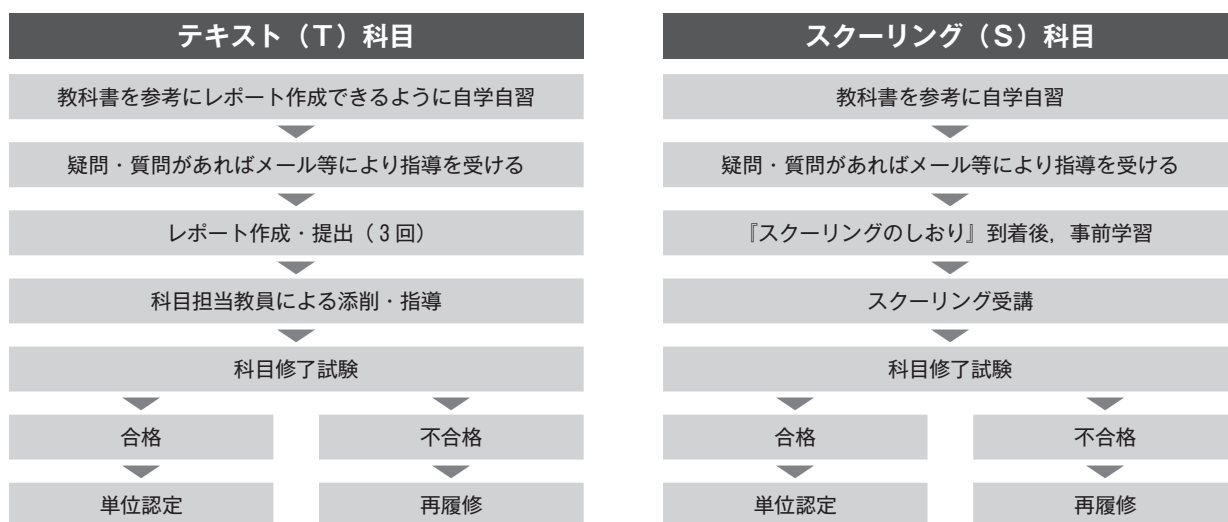
なお、スクーリング時における内容理解、科目修了試験の結果等により、総合的に学修評価を行います。

「印刷授業・面接授業」(テキスト・スクーリング授業)

印刷授業と面接授業の併用授業により学修を進めていく方法です。

印刷授業と面接授業を組み合わせることにより、より効果的な理解と実践力を身につけることができます。単位認定は、印刷授業における学修評価と面接授業における学修評価の双方を加味した上で、最終的に認定の可否を決定します。

なお、面接授業を欠席した場合、単位認定は行いません。



(11) カリキュラム表・担当教員一覧 (2024年度)

(通信制) 保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻 修士課程

	授業科目名	授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
必修科目	保健科学研究法	T	1	2	◎	教授 教授 准教授 准教授 講師 講師	岩田美幸 中嶋正明 井上茂樹 寺岡優睦 山本倫子
	保健科学研究法特論	T	1	2	◎	教授 教授 准教授 准教授 講師 講師	原田和宏 井上長弘 狩熊加苗 三宅優紀 山本倫子
	保健科学研究法演習	S	1	2	◎	教授 教授 准教授 准教授 講師 非常勤講師	岩田美幸 京極和宏 原上優 井上弘親 狩岡睦 寺林隆 小隆司
選択科目	臨床保健科学特論	T	1・2	4	○	教授 教授 准教授	中嶋正明 樋口博之 狩長弘親
	地域保健科学特論	T	1・2	4	○	准教授 講師 講師	井上茂樹 三宅優紀 山本倫子
	教育方法技術特論	T	1・2	4	○	教授 教授	岩田美幸 京極和宏 原田和宏
専門選択科目	心身機能障害援助特論	T	1~2	8	○	教授 教授 教授 准教授 准教授 講師 講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	河中治明 村嶋正史 樋口博之 森上芳茂 井狩長弘 熊岸加苗 山本倫子 小林隆司 小森元賀 横山下山元樹

	授業科目名	授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
専門選択科目	心身機能障害援助特論演習	S	1~2	2	○	教授 教授 教授 准教授 准教授 講師 講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	河村 顕 治 中嶋 正 明 樋口 博 之 森上 芳 史 井狩 茂 樹 熊岸 弘 親 山本 加 苗 小林 倫 子 山下 隆 司 森下 元 賀 横山 茂 樹
	生活機能障害援助特論	T	1~2	8	○	教授 教授 教授 准教授 講師 講師 非常勤講師	岩田 美 幸 京高 真 淳 原井 和 宏 寺三 優 睦 日高 宅 紀 三 正 巳
	生活機能障害援助特論演習	S	1~2	2	○	教授 教授 教授 准教授 講師 講師 非常勤講師	岩田 美 幸 京高 真 淳 原井 和 宏 寺三 優 睦 日高 宅 紀 三 正 巳
総合科目	特別研究	T S	1~2	10	◎	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 講師 講師 講師 講師	岩村 美 幸* 河京 治 真 淳* 高 正 明* 中 和 宏* 原 博 之* 樋 上 史 樹* 森 井 芳 茂* 井 井 弘 親* 狩 岸 加 苗* 熊 寺 優 睦* 三 山 倫 子*

*論文指導教員

※必修科目及び選択科目の下線つき担当者は、その科目の主担当者を示す。

修了要件

必修科目 3 科目 6 単位, 選択科目 1 科目 4 単位以上, 専門選択科目 2 科目 10 単位, 総合科目 1 科目 10 単位, 合計 30 単位以上を修得し, かつ必要な研究指導を受けた上で, 当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目 S = 面接授業科目 (面接授業における事前事後の学修を含む)
T S = 印刷授業と面接授業の複合科目 ◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

(12) 教員プロフィール（2024年度）

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
研究科長／ 教授	京極 真* (キョウゴク マコト)	作業科学, 作業行動学, 作業機能障害, OBP2.0, 信念対立解明アプローチ
教授	岩田 美幸* (イワタ ミユキ)	作業療法教育
教授	河村 顕治* (カワムラ ケンジ)	CKCによる変形性膝関節症の運動療法の研究, CKCのバイオメカニクス研究, 3次元動作解析と筋張力シミュレーション解析, ファインワイヤー針筋電図を用いた動作筋電図解析, 筋電気刺激を利用した生活習慣病改善のための研究
教授	高橋 淳* (タカハシ アツシ)	内科学, 血液・腫瘍内科学, 腫瘍生物学, 細胞生物学, 感染症疫学, 免疫学
教授	中嶋 正明* (ナカジマ マサアキ)	物理療法, 運動学
教授	原田 和宏* (ハラダ カズヒロ)	リハビリテーションの効果検証, 脳卒中の理学療法, 機能的な予後, 測定尺度の検証, 観察による歩行動態評価, 新たなリハビリテーションアウトカムの創出
教授	樋口 博之* (ヒグチ ヒロユキ)	エネルギー消費量の簡易測定法と精度に関する研究
教授	森 芳史* (モリ ヨシフミ)	関節軟骨の発生・維持
准教授	井上 茂樹* (イノウエ シゲキ)	ヒトの生存と寿命に関わる環境要因について, 足部環境の違いが歩行に及ぼす影響について
准教授	井上 優* (イノウエ ユウ)	介護予防, 転倒予防, フレイル・ロコモ予防, 臨床疫学, 健康増進
准教授	狩長 弘親* (カリナガ ヒロチカ)	高次脳機能障害, 地域包括ケアシステム, 発達性協調運動症
講師	熊岸 加苗 (クマガシ カナエ)	変形性膝関節症におけるメカニカルストレスが関節軟骨に及ぼす影響について (運動学的・分子生物学的解析)
講師	寺岡 睦* (テラオカ ムツミ)	作業機能障害, 信念対立解明アプローチ, OBP2.0, 作業科学, 作業療法理論
講師	三宅 優紀* (ミヤケ ユキ)	園芸療法, 園芸福祉, 作業機能障害
講師	山本 倫子 (ヤマモト トモコ)	精神障害リハビリテーションに関する研究, 勤労者の労働形態に関する研究

*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますのでご確認ください。

URL : <https://grad.kiui.jp/hoken/>



(研究科 HP)

大学院（通信制）心理学研究科〔心理学専攻〕博士（後期）課程

(1) アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

（アドミッションポリシー：求める人物像）

すでに修得している心理学の方法論を基礎に高度に専門的な研究を行いたい、あるいは心理学諸分野における活動で得たデータを学位論文にまとめたい、と考えている人を歓迎します。求める人材像は、様々な心理学分野に関して専門的知識を修得しているとともに、今まで蓄積したデータで博士論文を作成しようという強い動機をもつ人。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限	学位
心理学研究科	心理学専攻	博士（後期）課程	3名	3年	博士（心理学）

(2) 出願資格

2025年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者
- ② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者
- ⑦ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

注1：学位とは、心理学系の学位に限ります。

注2：上記⑥、⑦により出願を願い出る者は、各願書受付期間の1か月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

(3) 募集日程

区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日
(博士) I期入試	2025年1月14日(火)) 2025年2月3日(月)	2025年2月9日(日)	2025年2月19日(水)	一次：2025年3月3日(月) 二次：2025年3月19日(水)

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し、出願資格等の事前確認が必要となる方は、早めにご相談ください。

注2：入学手続は締切日必着

- ・出願前に研究指導を希望する教員から入学後の研究指導についての内諾を得てください。具体的な流れについては、次ページの「(5) 出願に際して」をご確認ください。
なお、カリキュラムや研究の進め方等についての質問は、研究科ホームページの「WEB入学相談」からご相談をお願いいたします。
- ・個別の入学資格審査を希望する方は、審査書類をメール添付にて送信いたしますので、通信教育事務課にEメールにてご連絡ください。

(通信教育事務課) TEL：0866-22-9191 E-mail：tsushin@kiui.ac.jp

URL：https://grad.kiui.jp/shinri/



(研究科HP)

(4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・事前課題（小論文）等〕及び面接（対面型面接かオンライン型面接を選択）により統合して選考する。

時 間	試 験 内 容	入 試 会 場
13：40～	受験上の注意，受験者の確認	岡 山 (p.23参照)
14：00～	面接〔事前課題（小論文）についての口頭試問及び専攻分野・研究分野について〕	

(5) 出願に際して

博士（後期）課程では高度な専門性が要求されますので，出願前までに指導希望教員から入学後の研究指導について内諾を得てください。具体的な流れについては以下のとおりです。

2024年12月15日(日)大学必着で，本研究科ホームページ（<https://grad.kiui.jp/shinri/>）に掲載してある本学所定の『研究計画書』に氏名・略歴（学歴・職歴），資格・免許，所属学会，修士論文題目，指導希望教員，2,000～3,000字程度の研究計画（希望する博士論文のテーマ，先行研究の概観と問題の所在，目的，方法，分析の方針，研究の新奇性，等）を記述して，WEB入学相談メールに添付して送信してください。

なお，期日までに『研究計画書』の提出がない場合には，出願することはできません。

※出願資格の修士の学位とは，「心理学系の学位」（修士論文の内容が心理学関連の論文も可）に限ります。

※論文指導教員の専門分野・研究テーマについては，研究科ホームページ（<https://grad.kiui.jp/shinri/>）の「教員一覧」にてご確認ください。

※博士課程では高度な専門性が要求されますので，本学の担当教員で指導が可能か否か，提出された『研究計画書』で判断させていただいております。

※その他の質問については，研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。

(6) 心理学研究科の概要

吉備国際大学（通信制）大学院心理学研究科心理学専攻博士（後期）課程は，高度な心理学的研究活動・教育活動・臨床的実践活動を行うことが可能となるように，当該の分野で指導的能力を発揮できる人材の養成を担う先駆的学位授与機関を目指しています。

まず，入学前の研究姿勢を重視します。すなわち，課程3年（在籍期間3年～6年）で学位論文が完成するように，先行研究の概観，研究目的，方法やデータ収集の具体性，データの分析方法など，綿密な研究計画が立案されていることが入学にあたっての必須条件となります。また，「博士」という学位に相応しい論文を完成させるために，新奇性・論理性・客観性はその研究計画の段階で窺えるか否かをも判定します。入学後は，各自の研究が，心理学系の学術誌（学会査読誌）に掲載されるように，各自のセルフコントロールのもと研究のオリジナリティが発揮できるよう研究成果の蓄積に向けて邁進してください。それは決して容易なことではありません。入学後の履修・研究指導では，懇切丁寧な取り組みを心がけ，スタッフが一丸となって，「博士（心理学）」が得られるように指導を進めて参ります。

通信制・心理学研究科博士課程は，全国的に見ても希有な存在で，2007年の発足以来，今までに13名の学位取得者を輩出しています。

(7) 開講科目（2024年度）

[選択必修科目]

〈基礎領域〉

高次脳機能研究

認知生理心理学研究

認知行動心理学研究

〈応用領域〉

臨床行動心理学研究

心理療法学研究

臨床健康心理学研究

[必修科目]

研究指導

(8) スクーリング日程 (2024年度参考)

開講科目	年次	期 間		場 所
		夏 期	冬 期	
研究指導	1～3	2024年7月27日(土) 2024年7月28日(日)	2025年2月1日(土) 2025年2月2日(日)	吉備国際大学 (岡山駅前キャンパス)

スクーリングは、毎年4日間（夏期2日、冬期2日）、3年間で合計12日間開催される予定です。
なお、印刷授業科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

(9) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

(10) 教育課程の編成

博士（後期）課程では、高度に専門的な研究遂行力・実践能力の向上を図りたいと考えている大学院生や、既に大学教育の場や臨床現場で活躍する心理専門職の方々の「学位」取得の期待に応えられるようカリキュラム構成を行っています。

具体的には、まず、選択必修科目を「基礎領域」と「応用領域」に分類します。「基礎領域」は、高次脳機能研究、認知生理心理学研究、認知行動心理学研究の3科目、「応用領域」では、臨床行動心理学研究、心理療法学研究、臨床健康心理学研究の3科目から構成されています。

これら2領域6科目から、それぞれの領域で1科目ずつ以上選択し、4単位以上を修得する必要があります。そのような選択必修科目を修得すると並行して、各テーマに対する研究成果をまとめあげる科目として「研究指導」を位置づけています。博士論文に係わる研究・指導を研究科で3年以上継続して受けた上で博士論文を提出し、その審査に合格した者に対して博士（心理学）の学位が授与されます。

(11) 通信教育の教育方法

「印刷授業」(テキスト授業)

印刷授業は、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては、その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では、担当教員が選定した教科書（各自準備）・参考文献等を使用して自学自習を行います。また、レポート課題は1科目につき年5回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで、高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の可否、科目修了試験受験の可否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

「面接授業」(スクーリング授業)

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。

面接授業を実施することにより、一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

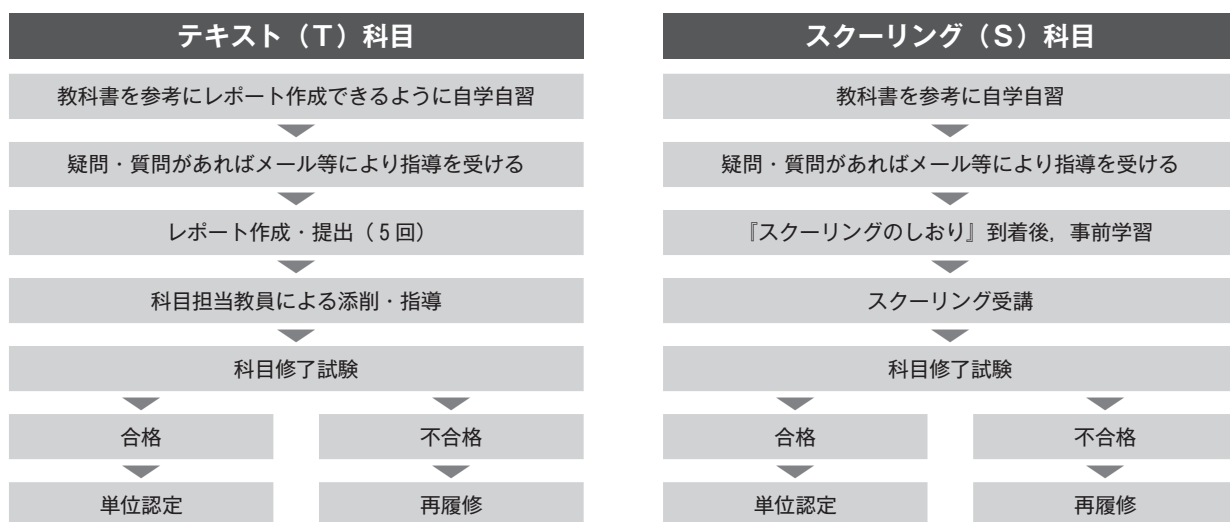
なお、スクーリング時における内容理解、科目修了試験の結果等により、総合的に学修評価を行います。

「印刷授業・面接授業」(テキスト・スクーリング授業)

印刷授業と面接授業の併用授業により学修を進めていく方法です。

印刷授業と面接授業を組み合わせることにより、より効果的な理解と実践力を身につけることができます。単位認定は、印刷授業における学修評価と面接授業における学修評価の双方を加味した上で、最終的に認定の可否を決定します。

なお、面接授業を欠席した場合、単位認定は行いません。



(12) カリキュラム表・担当教員一覧 (2024年度)

(通信制) 心理学研究科 心理学専攻 博士(後期) 課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
基礎領域	高次脳機能研究	T	1・2・3	2	○	非常勤講師	田 尻 直 輝
	認知生理心理学研究	T	1・2・3	2	○	教 授	橋 本 翠
	認知行動心理学研究	T	1・2・3	2	○	教 授	森 井 康 幸
応用領域	臨床行動心理学研究	T	1・2・3	2	○	准教授	土 居 正 人
	心理療法学研究	T	1・2・3	2	○	教 授	津 川 秀 夫
	臨床健康心理学研究	T	1・2・3	2	○	准教授	村 上 勝 典
研究指導		T S	1~3	12	◎	教 授 教 授 教 授 准教授 准教授	森 井 康 幸* 津 川 秀 夫* 橋 本 翠* 土 居 正 人* 村 上 勝 典
	*論文指導教員						

修了要件

各領域から1科目2単位以上、必修科目1科目12単位、合計16単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、当該大学院の行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

* T = 印刷授業科目 T S = 印刷授業と面接授業の複合科目

◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

(13) 教員プロフィール (2024年度)

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
研究科長/ 教授	森井 康幸* ^(注) (モリイ ヤスユキ)	学習・記憶の心理学, 教育・発達心理学
教授	津川 秀夫 (ツガワ ヒデオ)	エリクソニアン・アプローチ, ブリーフセラピー, コミュニティ心理学, 不登校の対応と未然防止, 不安・うつ・PTSD等の治療法の開発
教授	橋本 翠* (ハシモト ミドリ)	生理心理学, 認知心理学, 防災心理学
准教授	土居 正人* (ドイ マサヒト)	思春期・青年期自傷行為, 行動理論 (行動療法・応用行動分析), パーソナリティ
准教授	村上 勝典 (ムラカミ マサノリ)	臨床心理学, 時間の心理学

*論文指導教員

(注) 2025年度は新規の指導院生の受け入れは行いません。

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますので
ご確認ください。

URL : <https://grad.kiui.jp/shinri/>



(研究科HP)

共 通 事 項

(1) 出願書類等

修士課程

・連合国際協力研究科

- ① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
- ② 小論文（本学所定様式）
- ③ 成績証明書（厳封したもの）
- ④ 卒業（見込）証明書
- ⑤ 卒業論文概要，又はそれに相当するもの（任意のA4用紙に論文形式で記述すること）
※卒業論文を作成していない場合は，その旨を任意の用紙に記入して提出
- ⑥ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科以外の研究科用）
- ⑦ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）
※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，X線検査，診察所見など）
※入試日から1年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
- ⑧ 返信用宛名シール（本学所定様式）
- ⑨ 入学検定料30,000円
- ⑩ 社会人として受験する場合には，勤務先等の長の受験許可書（様式任意）
※添付できない場合には，その事情を任意の用紙へ記入して提出

・保健科学研究科

- ① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
- ② 成績証明書（厳封したもの）
- ③ 卒業（見込）証明書
- ④ 卒業論文概要，又はそれに相当するもの（任意のA4用紙に論文形式で記述すること）
※卒業論文を作成していない場合は，その旨を任意の用紙に記入して提出
- ⑤ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科用）
- ⑥ 理学療法士又は作業療法士の国家資格免許証の写し
- ⑦ 同意書（本学所定用紙）
- ⑧ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）
※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，X線検査，診察所見など）
※入試日から1年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
- ⑨ 返信用宛名シール（本学所定様式）
- ⑩ 入学検定料30,000円

入学試験出願資格審査について

大学院の入学試験の出願に際して，個別の入学資格審査を希望する場合，各出願受付開始日の2週間前(大学必着)までに「入学試験出願審査申請書」を入試広報室へ提出してください。なお，書類はメール添付にて送信いたしますので，お名前と希望する研究科を通信教育事務課 (tsushin@kiui.ac.jp) までご連絡ください。

※成績証明書等のお取り寄せが必要になりますので，日程に余裕をもってご連絡ください。(出願資格審査)



博士（後期）課程

・心理学研究科

- ① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
- ② 小論文（本学所定様式）
- ③ 成績証明書（厳封したもの）
- ④ 修了（見込）証明書
- ⑤ 修士論文の写し又は実社会における研究活動報告書
- ⑥ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科以外の研究科用）
- ⑦ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）
※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，X線検査，診察所見など）

- ※入試日から1年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
- ⑧ 返信用宛名シール（本学所定様式）
 - ⑨ 入学検定料30,000円
 - ⑩ 社会人として受験する場合には、勤務先等の長の受験許可書（様式任意）
※添付できない場合には、その事情を任意の用紙へ記入して提出

出願に際して

2024年12月15日(日)までに本学所定の『研究計画書』を提出してください。指導希望教員から入学後の研究指導についての下承を得ていない方は、出願することはできません。

※博士論文では、高度な専門性が要求されますので、本学の担当教員で指導が可能か否か、提出された『研究計画書』で判断させていただいております。

※その他の質問については、研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。

※出願に疑義のある方も早めにご相談ください。



(出願に際して)

(2) 出願方法及び出願先

① 出願方法

上記の出願書類一式を「書留速達」で郵送してください。出願書類受付完了後、受験票を送付します。

※身体的理由等により、受験の際に特別な配慮が必要となる場合には、事前に入試広報室へ相談してください。

② 出願先

〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町2-5
吉備国際大学 入試広報室

(3) 合格発表及び入学手続

① 合格発表

合格結果については、合格・不合格にかかわらず本人宛に郵便で通知し、学内掲示による合格者の発表は行いません。なお、電話等による可否の問い合わせは受け付けません。

② 入学手続

合格者には、合格通知とともに「入学手続の手引」を送付しますので、よく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに手続完了しない場合には、入学辞退として取り扱います。

A) 学費の納入

入学手続締切日までに、本学所定の振込用紙で、指定銀行へ納入してください。

※入学金を含む前期分を入学手続期限内に、後期分の学納金は後日振込依頼書をお送りします。
(詳しくは会計課より連絡します。)

B) 提出書類

2025年3月21日(金)までに、次の書類を提出してください。

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真1枚（縦4cm×横3cm）
- c. 卒業証明書又は修了証明書
※出願時に見込み証明書を提出した者のみ。
- d. その他本学が指示する書類

③ 入学辞退

都合により、本学への入学を辞退しようとする場合には、2025年3月21日(金)までに書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

(4) 個人情報の取り扱いについて

本学では、資料請求や出願書類などにより収集した「個人情報」を入学試験の合格発表の資料として利用することは当然ですが、合格者への入学手続きに関連した案内発送などにも利用させていただきます。また、不合格者ならびに入学辞退者の「個人情報」は、一定期間保管管理した後に適切に削除いたします。

なお、本学を運営する順正学園では、各設置校が保有する「個人情報」の適正な収集、利用、管理、保護を目的とする「順正学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の保護に努めております。

(5) 学費（2025年度）

連合国際協力研究科，心理学研究科

項目	春学期（前期）	秋学期（後期）	合計
入学金	150,000円	-	150,000円
授業料	365,000円	365,000円	730,000円
合計	515,000円	365,000円	880,000円

保健科学研究科

項目	春学期（前期）	秋学期（後期）	合計
入学金	150,000円	-	150,000円
授業料	415,000円	415,000円	830,000円
合計	565,000円	415,000円	980,000円

・順正学園提携学費ローンについて

国民生活金融公庫や銀行の教育ローンを利用することもできますが、本学では希望者に対し信販会社（株式会社ジャックス，株式会社オリエントコーポレーション・株式会社セディナ）との提携により、クレジットを利用し、入学金を除く学費を納入していただく制度もあります。

この契約は申込者と信販会社とのクレジット契約で、この契約により申込者に代わり信販会社が学納金を支払い、申込者が信販会社に対し、月々返済していただくことになります。申込み方法については、入学手続き書類送付時にご案内いたします。

※入学金は納入期限までにお振込みください。

※中途退学や受講の意志がなくなった場合もクレジットの返済義務は残ります。

※教育ローンは、春学期（前期）と秋学期（後期）に分けて申込むことも可能です。

※審査結果により、学費ローンを利用できない場合もありますので、予めご了承ください。

(6) 新入生オリエンテーションについて

本学では、入学される方を対象に新入生オリエンテーションを実施しています。

このオリエンテーションでは、事務手続の説明、各研究科に分かれての履修指導や研究指導教員の決定などを行います。

これから学修を進める上で、重要な内容となりますので、必ずご出席ください。

日時：2025年3月29日(土) 13時～16時（予定） 受付12時30分

場所：吉備国際大学 高梁キャンパス（岡山県高梁市伊賀町8）

(7) 長期履修制度について（修士課程）

この制度は、職業を有しており2年間の修士課程標準修業年限では、修了することが困難な場合、計画的な教育課程の履修によって3年間または4年間で修了を目指す制度です。

本制度を申請し、申請が認められた場合には、1年間に履修登録可能な単位数の上限が設定（ただし、最終年度は履修単位数の上限なし）され、授業料についても、2年間の標準修業年限に必要な授業料総額を、長期履修期間で分割して納付することになります。

また、本制度は入学時または2年次に申請が可能となり、入学当初通常の修業年限で修了することを予定していたものの、異動等により学修が困難となった方でも、休学や退学することなく、学修を継続することも可能です。

(8) 入学前の既修得単位の認定について

本学大学院入学前に他の大学院において履修した授業科目について修得した単位を、教育上有益と認めるときは、10単位を超えない範囲で入学後の本研究科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

入学前の既修得単位の認定を希望する場合、オリエンテーション時に「既修得単位認定申請書（本学所定様式）」、「既修得科目の成績証明書（大学院）」、「既修得科目の講義内容が分かる書類（シラバス等）」を通信教育事務にご提出ください（期日を過ぎての申請はできませんのでご注意ください）。

なお、本学所定様式の「既修得単位認定申請書」はメール添付で送信いたしますので、通信教育事務課にEメールにてご連絡ください。

また、「既修得科目の成績証明書（大学院）」は、時間に余裕を持って証明書等の発行お手続きをお願いいたします。

（通信教育事務課）E-mail：tsushin@kiui.ac.jp TEL：0866-22-9191

(9) 入試会場 ※対面型面接またはオンライン面接の選択可能

入試会場	交通機関	案内図
<p>〈岡山会場〉</p> <p>順正学園 駅前キャンパス （岡山市北区岩田町2-5） 〈全研究科〉</p>	<p>JR岡山駅から 徒歩5分</p>	

※オンライン面接は、WEB会議システム「Zoom」を使用して実施します。オンライン面接を希望される方は、事前に面接を受けるための環境設定が必要です。

万が一、試験当日に機器等の不備で面接が実施できない場合、試験日の振替え等の措置は行いませんのでご注意ください。

面接の詳細については、出願後に連絡いたします。

(10) 志願票記入例

入試コード：受験する入試区分のコード番号を
下表により記入してください。

入試区分	コード
(修士課程)Ⅰ期入試	31
(修士課程)Ⅱ期入試	32
(修士課程)Ⅲ期入試	33

入試区分	コード
(博士後期課程)Ⅰ期入試	41

志望コード：志望する研究科・専攻のコード番号を
下表により記入してください。

研究科・専攻	コード
保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻	71
心理学研究科 心理学専攻	42
連合国際協力研究科 国際協力専攻	61

受験票宛先：

- 受験票が確実に届くように、郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。
- 返信用切手速達郵便分を必ず貼ってください。

速達郵便はがき

716-8508

切手貼付

岡山県高梁市 伊賀町8

受験票(C)

氏名 順正 花子 様

専攻 国際協力 専攻 修士 課程

受験番号

受験地 岡山 オンライン面接

受付票(D)

※(受付 月 日)

氏名 順正 花子

〒716-8508

現居地 岡山県高梁市 伊賀町8

住所 岡山県高梁市 伊賀町8

TEL (0866) 22-3517

受験番号

受験地 岡山 オンライン面接

大学地料

¥3,000:00

銀行収入印

取扱銀行用 振込依頼票(E)

(吉備国際大学大学院 入学検定料)

振込銀行 三井住友銀行 岡山支店 普通 7327287

金額 ¥3,000:00

受取人 学校法人 順正学園

学校コード 6 入試コード 316104 志望コード 104 受験地コード 97

氏名(漢字等) 順正 花子

住所 岡山県高梁市伊賀町8 電話(0866) 22-3517

振込金受取書(F)

入学検定料 ¥3,000:00

学校コード 6 入試コード 316104 志望コード 104 受験地コード 97

氏名(漢字等) 順正 花子

収入印紙

受験地コード：岡山は「04」・オンライン面接は「97」を記入してください。

銀行収入印があるか必ず確認してください。



南あわじ志知キャンパス
 (兵庫県南あわじ市志知佐礼尾370-1)
 JR「舞子駅」からバスで50分
 「陸の港西淡」バス停下車すぐ



岡山キャンパス
 (岡山県岡山市北区奥田西町5-5)
 JR瀬戸大橋線「大元駅」下車
 徒歩15分

岡山駅前キャンパス
 (岡山県岡山市北区岩田町2-5)
 JR「岡山駅」東口から徒歩5分

吉備国際大学大学院（通信制）保健科学研究科

修士課程 研究計画書

		整理番号 (記入しないこと)					
希望する 研究テーマ							
		希望指導教員名 (いなければ空欄でも可)					
受 験 希 望 者	フリガナ 氏 名	印	年 齢	歳	職 業		
	現住所	〒 電 話 () -					
	勤 務 先	名 称					
		所在地	〒 電 話 () - 内線 ()				
	e-mail						
所属学会等							
略 歴 (学歴、職歴に分けて記入してください。学歴は高校からの記述で結構です。)							
資格・免許							
現在の職務の状況							

※提出された本計画書は、合否にかかわらず返却いたしません。
 ※国家資格免許状（写し）を添付。

記入にあたっての留意事項：

1. 本計画書は面接や入試の合否判定の参考資料となります。現時点で考えの及ぶ範囲で詳しく記入してください。尚、内容は欄内におさめることとし、別紙の添付は認めません。
2. 本計画書は合格後の指導教員の決定に関わる資料となりますが、教員の研究テーマにこだわる必要はありません。本専攻科ではできるだけ出願者の研究テーマに対応していきたいと考えています。
3. なお、合格の場合には教員と共に本計画書の内容を実際の研究計画まで引き続いて仕上げていきます。

出願理由（志望の動機） (進学を志す理由と本研究科を希望する理由を500字以内で記入してください。)

現在の研究環境 (研究に使用する研究施設や設備（測定器具など含む）・研究資料など、現在の研究環境の状況について記入してください。また、研究を進めるにあたっての具体的な工夫（作業時間の確保、研究協力者からの支援、その他効果的に進める上でのアイデアなど）についても記入してください。他の研究プロジェクトなどに参画している場合（研究会や研究グループなどへの参加を予定している場合を含む）は、その状況（研究費の種類、研究期間、研究課題、研究内容、役割分担内容）を記入してください。さらに、貴施設には臨床データを修士論文に用いる場合に審査を受けることができる倫理委員会、もしくはデータ使用のルールを定めた規約などがあるかどうかについても記入してください。)

裏面あり

希望する修士論文のテーマについて

① 研究の背景

近年の社会状況や動向、ならびにこれまでの経験や国内・国外の先行研究をふまえた上で、これまで明らかになっていること、いないことを明確にし、問題認識や研究に取り組む意志をもつに至った経緯について記入してください。
なお本文中、適宜参考文献を引用しつつ記入してください。

② 研究目的

在学中に何をどこまで明らかにしようとするのか、また本研究テーマの特色や意義、独創性について明確に記入してください。

③ 計画と方法

研究目的を達成するための研究手続きについて、何をどのような方法で行うのか、実行の可能性を踏まえ具体的に記入してください。さらに予想される成果についても、研究から得られるもの、今後の臨床に生かせるものといった視点から記入してください。

③ 続き

これまでの活動業績

学会発表・研究報告書・研究業績（論文）、関係団体の研修会などで発表した経験など、これまでの学習活動に関連した業績を記入してください。

発表者名	発表学会誌名等	発表課題名	発表年

同意書

吉備国際大学学長 殿

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者について、貴大学大学院（通信制）保健科学研究科
理学療法学・作業療法学専攻 修士課程に入学した場合は、在職したまま在学し、
研究について協力することを同意します。

年 月 日

所在地

事業所等名

代表者

印

※本様式（A4版）に倣い作成されたものでも可。

吉備国際大学大学院 (通信制) 志願票 (A)

↓ 志望研究科を記入してください。

研究科	専攻 課程
-----	----------

フリガナ				性別	本籍地	受験番号		
外国人はEnglish Alphabetで記入				男・女	都・道・府・県 (外国籍の場合は国籍を記入)	※		
氏名						受験地	岡山	オンライン面接
出身大学	西暦	年	月	日生 (満才)	大学卒業以外			
	立			卒業・卒業見込・修了・修了見込	1 外国の学校等	2 その他		
大学卒業論文題目								
修士論文題目 (心理学研究科博士<後期>課程のみ記入)								
入学してからの研究テーマ								
希望指導教員名					写真貼付 (全面糊付け)			
志願者 現住所	〒 _____							
	Tel. () _____				1. 上半身脱帽正面背景のないもの 2. 最近3ヵ月以内に撮影したもの 3. 写真はタテ4cm×ヨコ3cm			
	E-mail _____							

注) 1. 必要事項はすべて記入してください。
2. ※欄は記入しないでください。

履 歴 書 (B)

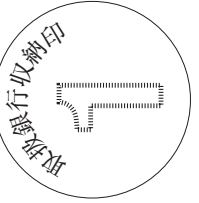
学 歴	年	月	入学
	年	月	卒業
	年	月	入学
	年	月	卒業
	年	月	入学
	年	月	卒業 修了
	年	月	入学
	年	月	卒業 修了
	年	月	入学
	年	月	卒業 修了
	年	月	入学
	年	月	卒業 修了

職 歴	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

(注意)
1. 学歴欄は高等学校以降の在籍したすべての学校を年代順に記入すること。(西暦で記入)
2. 学歴欄は卒業見込み、修了見込みの場合も必ず記入すること。

受 付 票 (D)

氏名	〒 _____			現住所	_____			TEL () _____	※	受験番号	_____		受験地	岡山	オンライン 面接	※	¥ 3 0 0 0 0
※ (受付 月 日)																	



(銀行収納印なきものは無効)

取扱銀行用

振 込 依 頼 票 (E)

(吉備国際大学大学院 入学検定料)

依頼日	年	月	日	振込指定	科目	金額	手数料
振込銀行	三井住友銀行	岡山支店	普通	7327287	30000		
受取人	学校法人 順正学園						
依頼人	学校コード	6	入試コード	志願コード	受験地コード	氏名(フリガナ)	住所
	氏名(漢字等)	〒 _____		電話() _____			

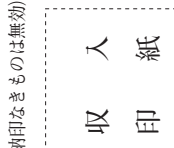


◎志願者へのお願い...氏名・住所・入学検定料等、必要事項を必ず記入してください。
●取扱銀行へのお願い
1. 赤の太線内に打電してください。
2. 氏名の頭部に学校コード・入試コード・志願コード・受験地コードを必ず打電してください。
3. D・E・F票の①・②・③に出納印を押印のうえ、E票以外を依頼人にお渡しください。

振込金受取書(F) (吉備国際大学大学院 入学検定料)

入学検定料	¥ 3 0 0 0 0						
学校コード	6	入試コード	_____	志願コード	_____	受験地コード	_____
氏名(漢字等)	_____						

上記のとおり領収しました。(銀行収納印なきものは無効)



※本票は大学に送らず本人が切り取って保管してください。

(切り取りなきものは無効)

速 達 郵便はがき

〒 _____

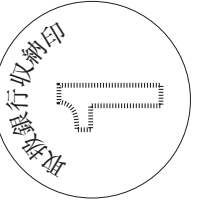
(1)宛封と速達郵便分の切手を貼って下さい。
(2)このはがきに郵便番号・住所・氏名を明記して下さい。

切手貼付

受 験 票 (C)

(住所)	_____		
(氏名)	_____		
研究科	_____		
専攻課程	_____		
※	受験番号	岡山	オンライン 面接

↑志望研究科を記入してください。



(銀行収納印なきものは無効)

(各ページをご覧ください)

吉備国際大学大学院

注意

- ①試験当日はこの受験票を必ず持参すること。
- ②試験会場ではすべて監督者の指示に従うこと。
- ③時間割は募集要項でよく確認すること。

(取り敢えずのこと)

吉備国際大学

入試広報室

〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町2-5
☎ 086(231)3600 (直)

返信用宛名シール

※シールははがさずに
No.1と
No.2の2枚に記入すること

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(送り先住所)

(氏名)

様

受験 番号	※	□
----------	---	---

吉備国際大学

No.1

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(送り先住所)

(氏名)

様

受験 番号	※	□
----------	---	---

吉備国際大学

No.2

速達

7 0 0 - 0 0 2 2

切手
貼付

簡易書留

大学院（通信制）願書在中

岡山県岡山市北区岩田町二一五

吉備国際大学

入試広報室 行

※出願する研究科名を記入してください。↓

出願 研究科名	研究科	専攻	課程
志願者 氏名			
志願者 住所	〒 - TEL () -		

※裏面の出願書類が同封されているかご確認ください。

※出願期限までに余裕がある場合は、封筒上部の赤字「速達」の文字を二重線で消して、通常の簡易書留でお送りください。

①	入学志願書票・受験票等 (本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・写真1枚を所定の位置に貼付してください。 ・願書提出3か月以内に撮影した上半身・正面無帽とします。 (スナップ写真, プリンタで光沢紙等に印刷したものは不可)
②	小論文(本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健科学研究科は不要
③	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・厳封したものを提出
④	卒業(見込)証明書 ----- 修了(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・修士課程出願者 ・博士(後期)課程出願者
⑤	【修士課程】 卒業論文概要, 又はそれに相当するもの ----- 【博士課程】 修士論文(写し), 又は実社会における 研究活動報告書	<ul style="list-style-type: none"> ・任意のA4用紙で論文形式に記述してください。(作成していない場合は, その旨を任意の用紙へ記入して提出してください)
⑥	研究計画書(本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・各研究科所定の用紙を使用してください。
⑦	理学療法士または作業療法士の国家試験 免許証の写し	<ul style="list-style-type: none"> ・保健科学研究科出願者のみ提出してください。
⑧	同意書(本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健科学研究科出願者のみ提出してください。
⑨	健康診断書	<ul style="list-style-type: none"> ・任意の医療機関様式で可。本学学部生は本学が発行する健康診断書 ※検診例(身長, 体重, 視力, 聴力, 尿検査, X線検査, 診察所見 など)
⑩	返信用宛名シール	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いなく通知が届くように現住所(連絡先)等を明確に記入してください。
⑪	社会人として受験する場合は, 勤務先等 の長の受験許可証(様式任意)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健科学研究科出願者は不要。 ・添付できない場合には, その事情を任意の用紙に記入して提出してください。



輝け、自分。羽ばたけ、未来へ。

吉備国際大学

Kibi International University